



2023年11月2日

各位

会社名 株式会社スマートドライブ
代表者名 代表取締役社長 北川 烈
(コード番号：5137 東証グロース市場)
問合せ先 取締役 管理部門担当 高橋 幹太
(TEL 03-6712-3975)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、直近の業績動向を踏まえ、2023年5月15日に公表した2023年9月期(2022年10月1日～2023年9月30日)の連結業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

1. 2023年9月期(2022年10月1日～2023年9月30日)連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株あたり当 期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,782	△40	△59	△59	△9.97
今回修正予想 (B)	1,709	△7	△24	△27	△4.58
増減額 (B-A)	△73	32	35	31	5.39
増減率 (%)	△4%	-	-	-	-
(参考) 前期実績 (2022年9月期)	1,254	△319	△302	△303	△52.52

2. 業績予想修正の理由

第4四半期累計期間において、一過性の売上であるアセットオーナー事業におけるイニシャル売上が通期業績予想を下回る見込となりました。アセットオーナー事業はパートナー企業と連携して新たなサービスを開発するものであり、共同研究開発や共同事業開発に近い事業のため、受注時期及びプロジェクト完了時期が顧客依存となりやすく、かつ、プロジェクト自体の保留により年単位での期ズレが発生する場合があります。その他、通期業績予想では有償開催を想定した当社主催カンファレンスを無償開催としたことによるイベント売上の未達影響もありました。

一方で、第4四半期累計期間の営業利益は、事業拡大のための採用費や人件費の増加はあったものの、フリートオペレーター事業における代理店経由の顧客獲得に起因した広告宣伝費の圧縮など事業コスト構造の見直しと良化を推進したことで△7百万円となりました。なお、上記イベント売上は売上と同規模の費用発生を当初想定していたことから当該売上の未達が営業利益に与える影響は軽微であります。

これを受け、損益は当初想定を上回って進捗していると判断したため、営業利益、経常利益、および親会社株主に帰属する当期純利益の通期業績予想を上方修正することといたしました。

引き続きフリートオペレーター事業、アセットオーナー事業、及び海外モビリティDX事業を拡大するため、成長性を重要視した経営を推進してまいります。

※本資料には、本資料の発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれています。当該予想と実際の業績の間には、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。

以上